



第8回 とよはしシンポジウム

三河湾の残石

— 吉田城と名古屋城の石垣 —

参加無料
(申込不要)

定員 600 名

2025 年 11 月 22 日 (土)

名古屋城築城の際に三河湾で切り出され、現在も現地に残されている石垣石材「残石」。
この残石と名古屋城、残石を利用した吉田城を通して、三河湾産石材の城郭利用について考えます。

開場 12:00 開会 13:00

会場 豊橋市公会堂

(豊橋市八町通二丁目 22) 豊橋鉄道市内線「市役所前」下車すぐ

12:00 開場・受付開始

13:00 ~ 13:05 開会あいさつ

13:05 ~ 13:35 「石丁場のあり方 一海の丁場、山の丁場—」
中井 均 (滋賀県立大学名誉教授)

13:35 ~ 14:05 「西尾市の残石と石割奉行」井口喜景 (西尾市文化財課学芸員)

14:05 ~ 14:35 「蒲郡市の残石」松田 繁 (蒲郡市博物館学芸員)

14:35 ~ 14:45 休憩

14:45 ~ 15:15 「名古屋城の石垣と三河湾」大村 陸 (名古屋城調査研究センター学芸員)

15:15 ~ 15:45 「近世吉田城の石垣と三河湾」寺井崇浩 (豊橋市文化財センター学芸員)

15:45 ~ 16:00 休憩

16:00 ~ 16:45 座談会「三河湾と城郭石垣について」
司会：安田 暖 (エフエム豊橋)、中井 均 (滋賀県立大学名誉教授)

16:45 ~ 16:50 閉会あいさつ



豊橋市美術博物館 関連企画



テーマ展示
石垣を解体 (バラ) して分かったこと

- 会期：11月1日 (土) ~ 12月7日 (日) 観覧無料
※ 月曜休館 (11月3日・24日は開館し翌日休館)
- ぴはく講座：「石垣を解体 (バラ) して分かったこと」
担当：中川 永 (美術博物館学芸員)
日程：11月15日 (土) ※ 申込みは10月1日 (水) より。
資料代 100 円。詳細は美術博物館 HP をご覧ください。

